

神谷作 101 号古墳（いわき市平神谷作字腰巻）

神谷作 101 号古墳は、昭和 23 年（1947）当時、明治大学後藤守一教授の指導により、福島県立磐城高等学校史学研究会の生徒たちによって発掘調査がなされ、多数の形象埴輪が出土して全国的にも有名になった、6 世紀代の前方後円墳である。

出土した男子胡座像は天冠埴輪の名で呼ばれ、広く知られている。頭に三角形の冠を戴き、腰には玉飾りの刀を差し、鞆を結んでいる。両足を重ね合わせ胡座するその姿は、貴人の風貌をしめして、わが国の埴輪のなかでも優れたものの一つであろう。

ほかに巫女を表現したといわれる四鈴鏡を腰に帯びた女性の埴輪、ひざまずいたポーズを取る人物埴輪などが知られている。

これら人物埴輪のほか、家やさしば（貴人などに差しかざし、覆うもの）などの器財埴輪、馬などの動物埴輪も出土しており、昭和 33 年（1958）には、一括して国の重要文化財に指定されている。

『考古』（磐城高等学校史学研究会機関誌）

福島県立磐城高等学校史学研究会（クラブ）は、同好の生徒が集まり昭和 23 年 6 月に発足した。昭和 23 年 10 月に開催された同校第 1 回文化祭において、「第 1 回考古学展」が開催された。この考古学展には、平神谷作の仁科医院の敷地造成工事中に発見された埴輪馬の頭部片が展示され話題となった。その後、後藤守一・梅宮茂・渡邊伊藤等の指導により、同出土地点の発掘調査を行ない、後に国の重要文化財に指定された埴輪男子胡座像（天冠埴輪）その他の埴輪群が発見された。

このようなことが契機となり昭和 23 年 12 月、編集責任者磯上英雄、印刷責任者渡邊一雄等によって、会員の手になる謄写印刷の『考古』第 1 号が発行された。会員は勿論、OB や校外者の寄稿などの研究論文、調査報告が発表されている。

創刊号刊行から 37 年目となる昭和 60 年 9 月発行の第 22 号を最後に休刊となり、現在に至る。

『磐城考古』（磐城考古学会）

福島県立磐城高等学校史学研究会（クラブ）OB による、同研究会後援会が昭和 30 年 1 月に発足し、会報『磐高史後援会報』を発行する。昭和 31 年 1 月発行の第 2 号をもって休刊し、活動は『磐城考古』へと移行する。

『磐城考古』は、年刊である『考古』の速報的性格付けのもとに発行された。磐城高等学校史学研究会後援会は、第 9 号（昭和 33 年 4 月）からは磐城考古同好会となり、第 20 号（昭和 37 年 9 月）からは磐城考古学会となる。第 25 号（昭和 41 年 10 月）を最後に休刊となる。寄稿者には、江坂輝弥（慶應義塾大学教授）、金子浩昌（早稲田大学）、直良信夫（早稲田大学教授）など、同人や地元の研究者の研究論文や調査報告が発表され、いわきの考古学の発展に寄与した。

>>> 参考文献 <<<

- ◆ 『いわき市史 第1巻 原始・古代・中世』 いわき市史編さん委員会 いわき市 昭和50年 (K/210.1-1/イ)
- ◆ 『いわき市史 第6巻 文化』 いわき市史編さん委員会 いわき市 昭和53年 (K/210.1-1/イ)
- ◆ 『いわき市史 第8巻 原始・古代・中世資料』 いわき市史編さん委員会 いわき市 昭和50年 (K/210.1-1/イ)
- ◆ 『福島県史 第1巻 原始・古代・中世』 福島県 昭和44年 (AL/210.1-0/フ)
- ◆ 『福島県史 第6巻 考古資料』 福島県 昭和39年 (AL/210.1-0/フ)
- ◆ 『考古 第1～11号』 磐城高等学校史学研究会 昭和23年～33年 (AL/210.2-1/イ)
- ◆ 『考古 第12～17号』 磐城高等学校史学研究会 昭和37年～47年 (AL/210.2-1/イ)
- ◆ 『考古 第18～25号』 磐城高等学校史学研究会 昭和49年～60年 (AL/210.2-1/イ)
- ◆ 『福島県高久古墳第101号墳調査報告』 後藤守一ほか 昭和24年 (AL/210.2-1/フ)
- ◆ 『磐城考古 第1～25号』 磐城考古学会 昭和32年～41年 (AL/210.2-1/イ)
- ◆ 『天冠 第1～20号』 磐城高等学校史学部 昭和50～61年 (AL/210.2-1/イ)
- ◆ 『天冠 第21号』 磐城高等学校史学部 平成24年 (AL/210.2-1/テ21)
- ◆ 『いわきのあけぼの』 磐城考古学会 昭和52年 (AL/210.2-1/イ)
- ◆ 『新しいいわきの歴史』 いわき地域学會 平成3年 (AL/210.1-1/ア)
- ◆ 『天冠男子胡座像をめぐる男たち』 田中正 平成8年 (K/210.2/夕)

■会期 平成25(2013)年12月21日(土)～平成26(2014)年5月11日(日)
■会場 いわき総合図書館5階 地域資料展示コーナー

